

令和4年9月末までの中間報告です。

令和4年度加東市手話施策推進方針

この方針は、手話が言語であるとの認識に基づき、市民の手話への理解の促進を図り、地域における手話の使いやすい環境を構築することで、手話を使用する市民が、手話により、自立した日常生活を営み、及び社会参加をすること並びに全ての市民がろう者とともに生きる地域社会を実現するための施策を推進するために定めます。

1 手話に対する理解及び手話の普及を図るための施策

(1) 手話に対する理解の促進を図るための施策

市民に、手話は日本語や英語などの音声言語と同じように、豊かな表現や文法を持つ「言語」であることの理解を深めるための施策を実施します。

【令和4年度実施事業】

- ・かとう情報BOX（ケーブルテレビ）で「一緒に手話を覚えよう」を放映します。
5月22日放送日より、毎週放送
(7月17日放送日→市長、7月24日放送日→副市長、7月31日放送日→教育長)
- ・市主催のイベントに手話通訳をつけた際は、加東市が手話言語条例を制定していることを紹介します。
紹介している。
- ・かとう手話フェスタ 2022 を開催します。
開催予定（令和5年1月28日（土））
- ・加東手話言語強化週間を開催します。
開催予定（令和4年11月24日～30日）
- ・9月23日「手話言語の国際デー」ブルーライト点灯
市役所前「メモリアルガーデンのモニュメントをブルーライトアップ」
「メモリアルガーデンの噴水をブルーライトアップ」
「メモリアルガーデンの噴水周りに、酒瓶をブルーライトアップ」
(酒瓶協力：市職員：21本、加東聴覚障害者協会：3本、学校関係：2本、色えんぴつ：6本、その他（事業所など）：2本、兵庫県聴覚障害者協会：5本 合計：39本)

(2) 手話の普及を図るための施策

市民に手話を広く普及させるために、各種講座を開催します。

【令和4年度実施事業】

- ・ミニ手話講座【全3回】（出張講座あり）を開催します。
三草小学校（全2回に変更）10月11、18日（予定）（受講者：15人）
- ・かとう手話っこ講座【全10回】（出張講座もあり）を開催します。
生活介護事業所 Misola（受講者：6人）
- ・手話を学んだ人のための特別講義を開催します。
令和5年3月開催予定
- ・教育委員会と連携し、教育における手話の普及を図ります。
全国手話研修センターの「Let's 手話 for キッズ」申込小学校7校、
中学校1校
- ・夏休みこども手話教室を開催します。
7月21日に開催。参加小学生：15人、協力聴覚障害者：4人
- ・新採用職員を中心に、市職員へ手話及び聴覚障害者への理解を深める研修
を実施します。
4月4日に開催（27人）

2 市民が手話による意思疎通や情報を得るための施策

(1) 市民が手話により意思疎通を図るための施策

手話通訳者の派遣制度の充実を図るため、手話通訳者の養成を引き続き
行うとともに、手話通訳者の現任研修の充実を図ります。

【令和4年度実施事業】

- ・手話奉仕員養成講座（入門・基礎課程）を開催します。
基礎課程開催中。5月24日～11月22日（受講者：14人）
- ・北播磨手話通訳者養成講座を開催します。（北播磨5市1町の共催）
通訳Ⅱ、ステップアップ、パソコン要約筆記者養成講座、開催中。
（コロナの影響により、休校時期あり）
- ・兵庫県手話通訳者認定試験（統一試験）対策講座を開催します。
11月23日（水）開催予定
- ・全国手話検定試験対策講座を開催します。
9月18日（日）、24日（土）開催。受講者：14人
- ・市登録手話通訳者現任研修を実施します。（年8回）
開催（全8回（北播磨合同現任研修含む））
- ・ブラッシュアップ講座【全10回】（通訳Ⅱ修了者対象）を開催します。
開催中 受講者10人（内、加東市3人）
- ・ろう者のための国語教室を開催します。
毎月第4土曜日に開催

- (2) 市民が手話により情報を得るための施策
市主催のイベントやケーブルテレビの番組に手話通訳をつけるよう努めます。

【令和4年度実施事業】

- ・かとう情報BOX等（ケーブルテレビ）に手話通訳をつけます。
毎週手話通訳をつけています。
- ・市長が市議会での挨拶をはじめ、広く市民に対して挨拶等をするときには、
手話通訳をつけるように努めます。
開催された事業には手話通訳をつけています。
- ・議会の傍聴席で手話通訳をつけます。（要申込）
現在まで、申込なし。

3 手話通訳者の配置の拡充、処遇改善等、手話による意思疎通支援者のための施策

- (1) 手話通訳者等の配置の拡充を図るための施策

市窓口到手話通訳者が不在とならないよう努めます。

令和4年4月に設置が一人退職したため、公募により1人（週5日勤務）採用

- (2) 手話通訳者等の処遇改善等に関する施策

【令和4年度実施事業】

- ・市登録通訳者に、けい腕検診に対する費用の助成を行います。
令和4年度申請者2名
- ・手話通訳派遣に関するアンケートを実施する。
年度初めにアンケートを実施しました。
- ・市登録通訳者に、ルカミィマスクと、ウイルスブロッカーを配布します。
近大マスクを配布しました。